

伸びを実感する2学期のまとめ I

～「久原小学校研究発表会の成果を日常につなぐ」～

「はげむ」「みがく」「きたえる」をキーワードに久原小学校「夢プラン」を示し、「チーム力」を効果的に課題解決に生かすことを大切にして実践を重ねて参りました。その成果を研究発表会において子どもの具体的な姿でお示しすることができたのではないかと、参会者の皆様から頂戴しましたアンケートから感じているところです。頂きましたご意見、ご感想を糧として改善期の子どもの成長に向けて、一層努めて参ります。

ご指導頂きました講師の先生方に深く感謝申し上げますとともに、物心両面にわたりご支援頂きました福岡教育事務所、糟屋地区市町教育委員会連絡協議会、久山町教育委員会並びにPTA、地域の皆様に厚くお礼申し上げます。

【参会者の感想より】

- ・生き生きと取り組む子どもたちと子どもたちに向かう先生方の真剣さが調和し、子どもの目が輝く学習指導でした。
- ・宮川校長先生の示す「夢プラン」に沿って授業の中で「はげみ、みがき、きたえる」児童の姿が各教室において見られました。学校全体のベクトルが揃い、それが教室環境にも具現化されていました。
- ・授業中の子どもたちの学習する姿を見て、よく鍛えられているなあと感じました。子どもが堂々と発表する姿が特に印象に残りました。日々の授業が素晴らしいのだと思います。
- ・6年生の子どもたちの姿から久原小でめざす子ども像を見ることができました。先生方の努力、日々の授業改善の成果を見ることができ、大変参考になりました。

「聴き合い・語り合い」のある国語・算数の授業（発達段階に応じた表現活動と聴き方）

1年生 相手を意識した発表・叙述に即した読み取り



2年生 操作を通して深まる理解・集中して自力解決



3年生 根拠を示して説明・聴き合い語り合う風土



4年生 自力解決法の全体交流・反応して聴くペア交流



5年生 表現の工夫 シルードを使って・写真を活用して



6年生 柱状グラフの特徴を比較して・人物関係図をつないで



なのはな 順序を表す言葉に着目・メモの有効性を理解させる板書



部会別協議会

授業づくり部会：「子どもの目が輝いている姿」を付箋紙に書いて協議。参会者全員が主体的に参加することができました。

組織マネジメント部会：「組織的研修の推進の在り方」について行ったシンポジウム。チームで研修を進めることよさを発信することができました。



記念講演会

演題「子どもの真の学びを実現する授業の創造」

講師 上智大学総合人間科学部教育学科

教授 奈須 正裕 先生



奈須先生からは久原小学校の授業について「好奇心に訴え、どの子にも分かり易く、取組いががあり、教科の本質に迫る授業」と価値づけていただきました。また、「子どものすることには意味がある」というお話から子ども理解について改めて考えさせられました。

【参会者の感想より】

・奈須先生のご講演で改めて、子どもの生活、子どもの思いを大切にする必要性を実感したところです。素晴らしいお話でした。

・奈須先生のお話、心にしみました。また、子どもの心をしっかり受け止めていこうと思いました。

・記念講演とても素晴らしく感動しました。奈須先生がおっしゃった「久原っ子」素晴らしい子どもたちが育つことでしょう。